

## 介護施設等防災リーダー養成研修実施要綱

(令和6年度版)

## 1. 目的

平成28年8月台風第10号、令和元年10月台風第19号など自然災害により被害を受ける介護施設が多くみられている。介護施設の利用者は自力避難が困難な方が多く利用しているため、施設の職員は災害発生時において、現場で避難のタイミング等を判断することが求められる。しかし、その判断を行うための基礎知識や防災スキルが十分でなく、利用者の安全を確保するなどの対策を講じることが難しいことが明らかとなった。

このような現状を踏まえ、介護施設等職員に対して、自力避難が困難な利用者の安全を確保するなどの災害に備えた十分な対策を講じるための知識とスキルを身に付け、防災対策において中心的な役割を担うことができる防災リーダーの養成を図る。

## 2. 実施主体

秋田県

委託先：日本赤十字秋田看護大学

## 3. 実施体制

研修会開催責任者：	原 玲子	学長
研修会統括：	小野 満	事務局
企画・運営責任者：	佐々木 久美子	看護学部
ネット環境責任者：	鎌田 隆一	事務局
企画・運営担当者：	石母田 由美子、萩原 智代、佐藤 美恵子	看護学部
	湊 直司	短期大学
	渡部 忠保、佐々木 里菜	事務局

## 4. 実施計画

研修はリーダー養成研修(初回研修)と本研修の受講修了者向けのフォローアップ研修の2段階構成で実施し、研修成果のブラッシュアップと研修内容の向上を図る。

## 1) リーダー養成研修

(1) 対象：介護福祉施設の職員で、防災対策において中心的な役割を担う方、又は防災に興味・関心のある方 100名程度

(2) 開催場所・日程・実施形態：

	開催場所	開催日時	実施形態
開講式・知識編	日本赤十字秋田看護大学	10月26日(土) 9:20~16:30	対面・Zoom
演習編	A 日本赤十字秋田看護大学	11月2日(土) 9:30~17:00	〃
	B 日本赤十字秋田看護大学	11月9日(土) 9:30~17:00	〃
報告会・修了式	日本赤十字秋田看護大学	12月14日(土) 13:00~17:00	〃

- ※ 「知識編」は基本的に対面方式で開催するが、業務の都合により対面参加が困難な場合は Zoom での参加も可とする（ハイブリット形式）
- ※ 「演習編」は2日間に分散の上いずれも大学を会場として実施し、このうちいずれか1日を選択し参加できることとする。また対面を基本とするが、状況により Zoom 参加も対応可とする。
- ※ 「報告会」は大学会場にて対面で開催する。事情により尊家が困難な場合は Zoom での参加も可とする。

2) フォローアップ研修

- (1) 対象：令和5年度本研修修了者(及び4年度受講者で、フォローアップ研修未受講の者)
- (2) 開催場所：日本赤十字秋田看護大学
- (3) 日時：令和6年9月8日(日) 9時20分～16時30分
- (4) 実施形態：対面とする。移動が不可能な場合は Zoom での参加も可とする。

5. 開催内容(研修プログラム)

1) リーダー養成研修

<知識編>

■ 到達目標

- (1) 災害及び防災・減災に関する基礎知識を理解する。
- (2) 自治体や気象庁が発表する各種情報について理解する。
- (3) 災害時要配慮者の特徴と介護職員としての役割について理解する。
- (4) 災害時要援護者の支援体制について理解し、支援体制のあり方を理解する。
- (5) 自然災害に備えた事業継続計画（BCP）について理解する。

■ プログラム：

時間	内容及び講師	実施形態
9:20～	開講式 オリエンテーション	
9:30～ 10:30	1. 社会福祉事業従事者に求められる基本姿勢 講師：日本赤十字秋田短期大学 教授 湊 直司	講義
10:40～ 11:30	2. 災害に関する基礎知識 講師：日本赤十字秋田看護大学 教授 石母田 由美子	講義
	休憩	
12:20～ 13:10	3. 防災に関する基礎知識(防災・減災、避難対策のあり方) 講師：日本赤十字秋田看護大学 講師 佐藤 美恵子	講義
13:10～ 14:00	4. 自治体や気象庁が発表する各種情報の読み方 講師：秋田県総務部総合防災課防災監 三上 勝紀	講義
14:10～ 15:00	5. 介護施設の設置地域の特徴を踏まえたリスク診断 — 施設設置地域の特徴と危険度を知る 講師：日本赤十字秋田看護大学 准教授 萩原 智代	講義
15:10～ 16:00	6. 災害に備えた事業継続計画（BCP）の基礎知識 講師：日本赤十字秋田看護大学 特任教授 佐々木 久美子	講義
16:00～ 16:30	7. 次回演習に向けての準備について 講師：日本赤十字秋田看護大学 特任教授 佐々木久美子	

<演習編>

■ 到達目標（演習編及び報告会）

- (1) 災害に備えた事業継続計画（BCP）が作成できる。
- (2) 施設が設置されている地域特性とその地域の地区組織、関係団体、関係職種、行政の役割・機能を理解し連携・協働のあり方について理解する。

■ プログラム：2日程(A、B)において同一の内容を対面及びオンラインで実施

時間	内容及び講師	実施形態
9:30～ 10:30	1. BCPの意義と策定のポイント 講師：社会福祉法人東北福祉会せんだんの里総合施設長 本部事務局長 野田 毅 氏	講義
10:40～ 12:00	2. 介護施設等の設置地域の特徴とリスク診断（演習1） —BCP策定対象介護施設の地域診断(グループワーク)	演習
12:00～ 13:00	休憩	
13:00～ 16:30	3. BCPの意義と策定のポイント（演習2） ～災害に備えた事業継続計画の策定～ —厚生労働省の策定ポイントを基に作成する(個人ワーク)	演習
16:30～ 17:00	4. 策定上の疑問点等質疑応答	演習

※演習1、演習2のファシリテーター：野田、湊、石母田、萩原、佐藤、

※演習の全体進行：日本赤十字秋田看護大学 佐々木久美子

<報告会>

時間	内容及び講師	実施形態
13:00～ 15:50	1. 事業継続計画（BCP）策定報告会 ※各自作成したBCPの発表及び意見交換を行う。 ①BCP作成時の取り組み内容、配慮したこと、苦労したことなど ②フォローアップ研修会までの取り組みについて	演習 (対面)
16:00～ 16:30	2. 質疑応答・講評  ファシリテーター（講評者）：野田、湊、石母田、萩原、佐藤 全体進行：日本赤十字秋田看護大学 佐々木久美子	状況によりZoom でも対応 する
16:40～ 17:00	閉講式 修了証書授与 挨拶 日本赤十字秋田看護大学学長 原 玲子 氏	

## 2) フォローアップ研修

## ■ 到達目標

1. 災害に備えた事業継続計画（BCP）をもとに、防災訓練の実施計画を立案する際の留意点を理解できる。
2. 職場のスタッフと一緒に防災訓練実施計画（企画書）を立案することの意義を理解し、リーダーシップをとることができる。

## プログラム：

時間	内容及び講師	実施形態
9:20	オリエンテーション（ねらいと日程説明）	
9:30～ 10:30	1. 講義「BCP 作成後の取り組みについて」 講師：社会福祉法人東北福祉会せんだんの里総合施設長 本部事務局長 野田 毅 氏	対面及び オンライン
10:30～ 11:00	2. 講義・演習「作成した BCP をもとに、防災訓練計画を企画する」 講義「防災訓練企画書の作成について」 講師：日本赤十字秋田看護大学教授 佐々木久美子	対面及び オンライン
(11:00～11:10 休憩)		
11:10～ 12:00	3. 事例（BCP）をもとに、防災訓練計画書作成（1） ・グループに分かれ、自己紹介、司会、書記を決める ・1 グループ 5 人 所属施設に関係なくグループを編成する。可能であれば、地域を同一にする。 ・グループのメンバーから 1 事例提供していただく。その事例について最初に説明する。そのうえで防災訓練計画書を作成する。 ・ファシリテーター：野田、湊、石母田、萩原、佐藤、佐々木、	対面及び オンライン
(12:00～13:00 休憩)		
13:00～ 14:10	4. 事例（BCP）をもとに、防災訓練計画書作成（2） ・作業を通して迷ったこと、疑問に思ったこと、解決できなかったこと ・所属施設で取り組む際に参考になったことなど 5. 14 時にグループで話し合った内容を提出する。→印刷	対面及び オンライン
14:10～ 15:30	6. 全体での意見交換 ・各グループで検討した内容を報告 ・企画書を作成するにあたり、留意すること ファシリテーターからのコメント グループで意見交換 ・「全体での意見交換」を踏まえて、防災訓練計画書作成の見直しをする	対面及び オンライン

15:30～ 16:30	7.講義「地域防災における施設の役割」 講師：日本赤十字秋田短期大学教授 湊 直司	対面及び オンライン
16:30	8.閉講式 アンケート依頼	

## 6. 周知方法

- 以下の団体の協力を得て周知する。  
秋田市認知症グループホーム連絡会ケアパートナーズ  
秋田市社会福祉協議会  
秋田県社会福祉協議会他
- 日本赤十字秋田看護大学ホームページに掲載する。

## 7. 事業評価

各研修会終了時に受講者を対象にアンケートを実施する。また、各研修終了後に事業全体の振り返りを行う。さらに、すべての研修会終了後にアンケート結果、各界の振り返りを基に事業全体の見直しを行い、次年度以降の計画に反映させる。